

The 20th IUPAC International Symposium on Organometallic Chemistry Directed Towards Organic Synthesis (OMCOS 20)

での海外論文発表

池田 英晃*



目で見る
海外論文発表

OMCOS 20 in Germany

Key Words : Organometallic Chemistry, Organic Synthesis

<参加会議名>

The 20th IUPAC International Symposium on Organometallic Chemistry Directed Towards Organic Synthesis (OMCOS 20)

<開催場所> Heidelberg, Germany

<渡航期間> 2019/07/19 - 07/27

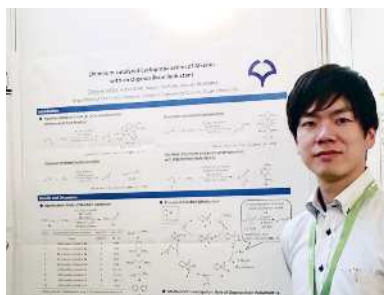
<発表タイトル>

Chromium-catalyzed Cyclopropanation of Alkenes with an Organosilicon Reductant

本会議 (OMCOS) は、有機金属化学・有機合成化学の研究分野を対象とした最重要な国際会議の一つです。本会議には世界中から当該分野を代表する研究者・学生が集い、口頭発表およびポスター発表を行うことにより、最先端の研究情報を交換することができます。今回私は、20 回目の開催を迎える OMCOS 20 に参加しました。私は、有機金属化学を専攻しており、本会議においてクロム触媒を用いたアルケンとプロモホルムの触媒的なシクロプロパン化反応に関する研究内容をポスター発表しました。会場には様々な研究分野の研究員の方々が多数おり、自分自身では考えつかないような視点から有意義な意見を数多くいただくことができました。また、他の参加者のポスター発表を聞く時間もあったため、

積極的に質問し様々な知識を吸収するとともに国際交流を行うことに努めました。今回の学会参加は、私にとって今後の研究方針や新たなアイデアを考える良い機会となりました。

最後になりましたが、本論文発表にあたり、経済的支援を賜りました生産技術振興協会の皆様に厚く御礼申し上げます。



ポスター発表の様子

学会会場



ハイデルベルグの街並み



* Hideaki IKEDA

1992年10月生まれ
大阪大学基礎工学研究科物質創成専攻
卒業 (2017年)
現在、大阪大学基礎工学研究科 物質創成専攻 真島研究室 博士後期課程学生
3年 日本学術振興会特別研究員 DC2
修士(理学) 有機金属化学
TEL : 06-6850-6248
FAX : 06-6850-6249
E-mail : ikeda@organomet.chem.es.
osaka-u.ac.jp

ネッカー川

